

全地区宣教評議会 信徒代表者会議

2022年度「平和旬間」・
「INTERNATIONAL DAY」
に向けて

2月10日(土)、各地区の信徒代表者、酒井俊弘補佐司教、松浦謙神父と窓口を担うシナピス(教区社会活動センター)のスタッフが参集し、オンラインで全地区宣教評議会信徒代表者会議が開催された。議題は今年度の「平和旬間(8月6日(木)~15日(火))と「INTERNATIONAL DAY」について。各地区的進捗状況を分かち合った後、「平和旬間」の教区共通のテーマと「INTERNATIONAL DAY」の開催方法を話し合つた。そこでまず、「日本カトリック平和旬間」の趣旨と経緯、

野田正弘神父から
この一冊

司牧者がリレー形式で若者たちにぜひ読んでほしい書籍を紹介し、青年たちの読書感想文を掲載する連載。今回は野田正弘神父様(北摂西ブロック)が担当。



『柳橋物語・むかしも今も』
(山本周五郎著、新潮文庫、
2019年、693円 税込)

15歳の春、中学を卒業し就職した。ベルトコンベアに乗つて流れてくるものに部品をガス溶接する仕事だつた。一日に1500台ぐらいたガスバーナーであつた。夕方に終わると定期制高校に通つていたが、社会に取り残された気がして、半ば暴走族になつていた。17歳、大型バイクを買い100キロ以上のスピードを出して、一種の暴走族まがいのことをして踏めば、体が吹っ飛び、死ぬかもしれないと思つたが、それで死んでもかまわないと思っていた。いのちの価値がわからなかつた。それだけでなく生きる意味も、目的も、愛も知らなかつた。ゴーグルが曇る雨の

2月10日(土)、各地区的信徒代表者、酒井俊弘補佐司教、松浦謙神父と窓口を担うシナピス(教区社会活動センター)のスタッフが参集し、オンラインで全地区宣教評議会信徒代表者会議が開催された。議題は今年度の「平和旬間(8月6日(木)~15日(火))と「INTERNATIONAL DAY」(10月16日)」について。各地区的進捗状況を分かち合つた後、「平和旬間」の教区共通のテーマと「INTERNATIONAL DAY」について。各地区的進捗状況を分かち合つた後、「平和旬間」の教区共通のテーマと「INTERNATIONAL DAY」について。

「大阪教区平和旬間」の歩み、ここ数年の日本のカトリック教会の出来事・動きなどを再確認した。その後、ブレイクアウトルーム(オンライン上で行うグループ・ミーティング)に分かれ、各地区から持ち寄つた事案や教皇メッセージ、世界の情勢などについて活発な意見交換が行われた。

「信仰の時間」
ABCラジオ(朝日放送)
毎週日曜日 5:50~6:00AM
3月担当: 大久保 武 神父 (姫路西ブロック)
愛の声
(27日放送分より)

信頼の心をもつて分かち合い、聞き合い、語り合うことを重要視する2023年開催のシノドス(世界代表司教會議)のテーマ「共に歩む教会のため」交わり、参加そして宣教」の意向に沿つたものである。

であるかもしれません、自分が愛されていることを自覚した時、自分も他者と同じようにできていない事実に気づけるのだと思います。やはり愛してくれる人には喜んでいてほしいのですから、罪から離れる道はここから始まるのではないかでしょうか。そして福音書の中にも、愛してくれている存在に立ち返る歩みについて伝える箇所があります。かの有名な「放蕩息子のたとえ話」(ルカ15・11~32)です。

この話の中ではある息子が父親の財産を求めるわけですが、その目的はと言うと、あてもなく自由に遊び回ることでした。息子が私たち人類、父親が神様にあたるとすれば、つまり私たちの信仰生活は得てして疲れを感じさせることもあり、神様から離れて自由気ままに生きてみたくなるだろうと伝えているように思えます。しかし、これは実質的に神様との対立に入るという事もあります。一方で、神様はいつも見守っていて、いつでも私たちが立ち返って帰つて来れるように備えていてくださることを忘れてはいけません。

さて、息子は財産を使い果たすまで、それが無駄遣いであったことに気がつきませんでした。もしかすると心の中で危険を訴える声はあったのかも知れませんが、その場の楽しさと目先のゆとりに目をそらして考えないようにしていたのでしょう。いずれにせよ、息子は最終的に自分の行きの愚かさを悟って心を改めます。ここで回心できたのは、何も無くとも安からに生かしてくださる父親を思い出したからでしょう。心の中の思い出が声となって強く響き、その愛にできるだけ近い所に戻る原動力となつたのです。

人は誰でも、罪への傾きを持っています。修復の難しい対立を作ってしまう事もあります。しかし、それを罪として認め、受け入れるために、立ち返る場所が必要です。やり直す時の支えになる、愛に満ちた存在が必要です。そして愛の全ての源は神様です。信じる者として誰かの支えになっていくよう、いつも神様に立ち返る恵みを祈り求めてまいりましょう。

四旬節では私たち自身の罪について思い起こし、神様に心を向け直す恵みを祈り合うことが特に勧められています。罪は一見、それとは分からぬ姿で私たちに忍び寄り、誘惑してきます。それは罪が神様に反対するものであるために、私たちの関係を悪化させ、憎しみ合い、傷つけ合う対立に至らせるからです。対立というものはお互に不快な状態を続かせるものであり、幸せな人生にはつながりません。

しかし、対立を引き起こしても成し遂げたい事というものが、私たちの間には往々にして存在するようです。多くの場合はより良い未来を目指すことと思われますが、それでも対立そのものは望ましいことではありません。た

とえ目的を成し遂げたとしても、対立がそのまま残つていれば、築き上げたものがそこから崩れ去ることもあり得ます。ひとたび対立してしまつたならば、その後の修復にも力を注がなければならないでしょう。そこにも、罪は活発に呼びかけてきます。“あの対立が無ければ成功しなかったのだから、あれは正しい行いだったのだから、いまさら手をつける必要など何もないのだ”と。そうして必要な行いを忘れさせ、復讐の連鎖へと向かわせようとします。

この罪を退けるには——自分が罪の状態にあると気づくには、自分自身の力よりも、自分を愛してくれている誰かの声が必要なのでないでしょうか。その声は、文章であるかも知れないし、思い出

今回紹介する『柳橋物語(1964年)』の舞台は江戸で、登場人物は大工修行を受けた。今回紹介する『柳橋物語(1964年)』の舞台は江戸で、登場人物は大工修行をしている2人の若者、幸太と庄吉とその近くに祖父とともに住む、おせんという娘である。この3人の若者の恋の行方と気持ちの行き違いから生まれる悲しい運命。そしてその悲劇が生む愛の真実とは?

この作品の他、『さぶ』、「もみの木は残つた」、『日本婦道記』なども読んでほしい。人に知られることなく、人生を誠実に生き抜く素晴らしさを学べると思う。彼が描く主人公のように生きたいと憧れる。

次回は、ブラザーアーネスト理(サンパウロ大阪宣教センター)です。



であるかもしれません、自分が愛されていることを自覚した時、自分も他者と同じようにできていない事実に気づけるのだと思います。やはり愛してくれる人には喜んでいてほしいのですから、罪から離れる道はここから始まるのではないかでしょうか。そして福音書の中にも、愛してくれている存在に立ち返る歩みについて伝える箇所があります。かの有名な「放蕩息子のたとえ話」(ルカ15・11~32)です。

この話の中ではある息子が父親の財産を求めるわけですが、その目的はと言うと、あてもなく自由に遊び回ることでした。息子が私たち人類、父親が神様にあたるとすれば、つまり私たちの信仰生活は得てして疲れを感じさせることもあり、神様から離れて自由気ままに生きてみたくなるだろうと伝えているように思えます。しかし、これは実質的に神様との対立に入るという事もあります。一方で、神様はいつも見守っていて、いつでも私たちが立ち返って帰つて来れるように備えていてくださることを忘れてはいけません。

大阪大司教区

2021年 現勢一覧

※ 共同宣教司牧 = 共同 協力宣教司牧 = 協力
(自2021年1月1日至2021年12月31日 単位:人)

地区	ブロック	司牧形態	小教区	在籍信徒数			転入者数		転出者数		洗礼		死亡者数
				男	女	合計	教区内	教区外	教区内	教区外	幼児	成人	
姫路地区	姫路西同	共	網干	138	184	322	0	0	0	0	0	0	5
		共	飾磨	58	66	124	0	0	0	0	0	0	1
		同	相生	68	93	161	0	0	1	0	0	1	3
		赤穂	36	63	99	1	0	0	0	0	0	0	2
	姫路中力	協	姫路	452	709	1,161	1	3	1	1	6	3	12
		協	仁豊野	152	210	362	0	0	1	1	3	0	3
		用	佐	21	26	47	0	0	0	0	0	0	3
		豊岡	40	73	113	0	1	0	0	1	1	1	2
	協力	加古川	459	588	1,047	5	0	1	3	16	6	19	
姫路地区 小計			1,424	2,012	3,436	7	4	4	5	26	11	50	
神戸地区	神戸西同	共	明石	501	674	1,175	3	0	1	3	4	4	11
		共	垂水	435	763	1,198	0	1	1	0	1	0	6
		同	北須磨	242	375	617	0	0	0	0	0	2	3
		洲本	78	171	249	0	0	1	0	0	2	1	
	神戸中同	共	たかとり	355	401	756	1	0	0	0	1	1	4
		共	兵庫	165	244	409	1	1	4	0	3	5	3
		同	鈴蘭台	245	377	622	0	0	16	7	2	0	9
		同	三田	290	426	716	0	1	1	1	0	0	7
	神戸東同	共	神戸中央	275	458	733	10	6	10	1	3	3	7
		同	住吉	275	493	768	4	2	0	2	1	0	7
	協力	六甲	636	1,066	1,702	3	9	3	5	4	12	33	
神戸地区 小計			3,497	5,448	8,945	22	20	37	19	19	29	91	
阪神地区	阪神鳳川	協同	芦屋	304	557	861	6	2	2	0	0	5	9
		共	鳳川	905	1,519	2,424	14	4	17	3	7	7	22
		同	甲子園	184	308	492	0	0	3	0	0	0	5
		同	仁川	403	672	1,075	5	3	4	3	8	26	13
	阪神仁川	協	宝塚	343	682	1,025	4	0	2	7	0	2	6
		協	伊丹	215	293	508	5	0	1	1	1	0	10
		協	武庫之莊	222	337	559	0	0	1	0	0	1	5
		協	園田	139	220	359	3	0	3	0	2	1	4
	協力	尼崎	262	320	582	1	1	4	2	6	1	8	
阪神地区 小計			2,977	4,908	7,885	38	10	37	16	24	43	82	
北摂地区	北摂西	協力	日生中央	145	227	372	1	2	0	0	3	3	9
		協	池田	317	491	808	3	1	1	4	1	2	9
		協	豊中	409	716	1,125	1	1	3	4	3	8	16
		協	箕面	225	408	633	0	1	0	2	2	5	10
	北摂東	協	高槻	527	817	1,344	3	1	2	2	0	8	13
		協	茨木	248	324	572	1	3	6	2	1	2	8
		協	千里 NT	233	363	596	3	0	1	2	0	1	10
		協	吹田	346	535	881	2	4	1	4	5	5	14
北摂地区 小計			2,450	3,881	6,331	14	13	14	20	15	34	89	

地区	ブロック	司牧形態	小教区	在籍信徒数			転入者数		転出者数		洗礼		死亡者数	
				男	女	合計	教区内	教区外	教区内	教区外	幼児	成人		
大阪北地区	大阪	梅田	大阪梅田	465	691	1,156	12	2	2	2	2	9	0	5
		同	関目	271	403	674	1	0	3	0	0	0	0	8
		共	門真	218	305	523	5	2	0	0	0	7	14	4
		同	今市	342	431	773	1	1	1	0	0	4	0	5
	阪北	河内	大東	229	269	498	3	0	1	0	0	0	1	6
		協	枚方	539	768	1,307	2	5	4	0	0	5	5	11
		香里	里	480	732	1,212	1	4	3	3	1	0	0	15
		大阪北地区 小計			2,544	3,599	6,143	25	14	14	5	26	20	54
	大阪	阿倍野	阿倍野	404	537	941	2	1	4	3	0	1	10	
		平野	平野	127	142	269	0	0	0	0	0	2	0	2
		大阪田辺	大阪田辺	238	256	494	1	3	0	0	0	0	0	7
		藤井寺	藤井寺	250	336	586	0	2	0	0	0	1	4	7
		布施	布施	255	360	615	0	1	0	0	0	1	0	10
		八尾	八尾	254	264	518	0	1	2	0	1	2	1	1
	阪南	枚岡	枚岡	252	271	523	0	0	0	0	0	1	0	7
		なみはや	なみはや	183	229	412	4	0	1	1	1	2	1	1
		住之江	住之江	104	177	281	2	0	6	0	1	1	3	
		玉造	玉造	466	737	1,203	27	10	9	5	17	29	17	
	阪南	生野	生野	187	340	527	0	0	26					

「皆まとともに愛の教育を」

感染症の蔓延や国家間の紛争など、人類はいろいろな問題を抱えています。そんな時だからこそキリスト者として揺らぐことのない価値基準を持って教育を行なっているミッション校をお考えください。私たちは、教え込むのではなく、可能性を引き出そうとし、ありのままの子どもを愛します。そして、愛された子どもは、誰かを愛します。その愛の連鎖が共に助け合って、支えあって生きていく社会を創ると考え、その使命を担っているという気持ちで子どもたちと関わっています。

どうぞ、学校説明会などで、各校へおいでになり、ミッションスクールの教育をご覧になってください。愛を持った教育を皆さんと共に実践したいと考えております。

大阪教区 カトリック教育推進委員会 高畠政行

2023年度 入学案内 カトリック小学校

※新型コロナウイルス感染状況により、日程変更の可能性がございます。詳細は各校へお問い合わせください。



愛徳学園小学校

明石海峡を見下ろす舞子の高台に位置し、すばらしい自然環境と学習環境に恵まれた、小規模で家庭的な雰囲気のあふれる女子校です。

<学校説明会>(園児・保護者対象)

5/14(土)10:00~11:30 7/16(土)10:00~11:30
8/27(土)10:00~11:30

<学校見学>(園児・保護者対象)

6/22(水)・23(木)・24(金)
※すべて要予約となります。詳細はHPでご確認ください。

<お問合せ・資料請求>

〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3-6-49
TEL.078-708-5353 <http://www.aitokugakuen.ed.jp>

校訓：気高く、強く、愛深く



アサンプション国際小学校 (旧・聖母被昇天学院小学校)

男女共学
『世界の平和に貢献する人間の育成』
“心身ともにすこやかで愛に生きる子”を教育目標として“進んで学ぶ子”“強く生きる子”“神と人を愛する子”を育てます。また、きめ細かな指導を大切にし、学年を越えた縦つながりの中で、一人ひとりの可能性をひきだします。

<学校説明会・授業見学会>

5/21(土)
6/18(土)・12/21(木)
2023年2/18(土)

7/30(土)

※いずれも要申込。開催時間など、詳細はホームページをご覧ください。

<お問合せ・資料請求>

〒562-8543 箕面市如意谷1-13-23
TEL.072-723-6150
<https://www.assumption.ed.jp/primary>

モットー：誠実・隣人愛・喜び



神戸海星女子学院小学校

キリスト教精神に基づいて、知的・情的・意志的に調和した円満な人格を形成し、人と社会に奉仕し得る有能な人間形成をめざす。

建学の精神：真理と愛に生きる

<学校説明会>

5/28(土)10:00~11:00

<公開授業・学校説明会>

6/25(土)10:00~12:00

<お問合せ・資料請求>

〒657-0805 神戸市灘区青谷町2-7-1
TEL.078-801-5111 <http://www.kobekaisei.ed.jp/>



小林聖心女子学院小学校

～女子の発達に寄り添った4-4-4制12年一貫教育
未来は一日の積み重ねでできています。だからこそ卒業までの日々が、子供たちの成長にとってより恵まれた時間であるべきだと私たちは考えています。
女子の発達段階に寄り添った12年一貫教育に強い信念をもって、変わりゆく世界情勢の中でも、賢明な生き方ができる女性へと育てます。

<学校説明会>	5/14(土)9:30~10:30
<オンライン授業公開>	5/28(土)10:00~11:00
<校舎見学ツアー>	6/1(水)~6/30(木)
<入試説明会・入試体験>	7/2(土)9:30~11:30
<夏季個別相談会>	7/25(月)~27(水)
<範囲編入試説明会>	11/12(土)14:30~16:00

<お問合せ・資料請求>

〒665-0073 宝塚市塔の町3-113
TEL.0797-71-7321 <http://www.oby-sacred-heart.ed.jp/>



学院訓：和と善



仁川学院小学校

「力・愛・思慮分別」を人格の柱とし、「和」と「善」の人格的特性を持つ真人を育てるこことを目指しています。

<第1回オープンスクール>	5/26(木)
<第2回オープンスクール>	6/21(火)
<入試説明会・学校探検>	7/2(土)
<教育説明会・入試体験>	10/29(土)

いずれも要申込

<お問合せ・資料請求>

〒662-0812 西宮市甲東園2-13-9
TEL.0798-51-0621 <http://www.nigawa.ac.jp/>



大阪信愛学院小学校 (旧・大阪信愛女学院小学校)

2018年より男女共学

健なる子・賢なる子・謙なる子をモットーに、社会の中で輝く子ども、未来に向かって挑戦する子どもを育てます。

2022年度より中学校・高等学校が共学化し大阪信愛学院大学（4年制・共学）も開学しました。一貫校として信愛教育をいまよりもっと前進させていきます。

<学校説明会>

6/25(土)

<オープンスクール>

5/21(土)

<学校説明会・オープンスクール>

7/30(土)

※いずれも要予約。

詳細はホームページをご覧ください。



<お問合せ・資料請求>

〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30

TEL.06-6939-4391 <http://el.osaka-shinai.ed.jp/>



百合学院小学校

本校は、キリスト教教育を基にし、女子教育の特徴を生かした取り組みと、国際理解教育で、グローバルな視点をもつ女子を育てます。 校訓：「純潔」「愛徳」

<わくわく体験教室>	5/14(土)9:30~11:30
<一日入学・学校説明会>	6/25(土)9:30~11:30
<入試説明会・プレテスト>	7/16(土)9:30~11:30

お申込みはこちから⇒



<お問合せ・資料請求>

〒661-0974 尼崎市若王寺2-18-2
TEL.06-6491-7033 <http://www.yuri-gakuin.ac.jp/>



賢明学院小学校

THE BEST～最上をめざして最善の努力を～
「神様から与えられた子どもたちの特性を見つけ、伸ばす学校です」

<授業見学会>

5/25(水)

<入試チャレンジ体験会>

7/31(日)

<個別学校見学・個別入試相談会>

日時を個別にご相談、お申込みください。

<オープンスクール>

6/25(土)

本校ホームページからお申込みいただけます。

すべての行事で、上靴と靴袋をご持参ください。



学校ホームページ

<お問合せ・資料請求>

〒590-0812 堺市堺区霞ヶ丘町4-3-27

TEL.072-241-2657 <https://kenmei.jp/>



